

平成31年度

小規模多機能型居宅介護 「サービス評価」公表資料



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 12月 21日 (18:00 ~ 19:00)
令和 2年 1月 10日 (18:00 ~ 20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 徳田 山下 中津 水口 東 泉 勝田 田中誠 坂口 坂本
天野 竹中 内本 小浦 橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	12	3			15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	12	3			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	13	2			15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	13	2			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>サービス利用の相談時と契約時に必ず、小規模多機能居宅介護のサービスの仕組み・趣旨やかかる費用などをお伝えした上で介護や生活に対する悩みや不安、どのような支援を求めているか?などをお聞きしています。サービス利用を迷われている際は見学や体験利用をしていただいています。サービス利用開始した場合は、各職員はなじみの関係を築くために本人や家族とコミュニケーションを多くとっています。また、ホームでの過ごし方と家庭での過ごし方に落差が生じ過ぎないように自宅に訪問をして自宅での過ごし方を聞き取りしています。通い・泊りサービスにおいては、孤立しないように職員と他の利用者と共に外食や地域のイベント、調理などの簡単な家事を行って利用者同士の関係の支援をしています。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p></p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p></p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 12 月 21 日 (18:00 ~ 19:00)
令和 2 年 1 月 10 日 (18:00 ~ 20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 徳田 山下 中津 水口 東 泉 勝田 田中誠 坂口 坂本
天野 竹中 内本 小浦 橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	13	2			15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	13	2			15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	13	2			15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	13	2			15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>基本的には利用者の思いや願いなどを日々の関わりの中で聞きます。自ら表現できない方に関しては、日々の様子や発した言葉などをもとに主な介護者の方と相談させていただいています。どのような場合でも事業者だけで判断するのではなく、必ず家族と相談の上、利用者一人ひとりの思いや願いに添ったケアの実践をしています。利用者の思いが願いの把握に関しては、ライフサポートワークの様式を用い、個々の目標 (ゴール) と当面の目標を達成するために家族や地域の方からも協力を得て一人ひとりの利用者に具体的な生活支援を計画して実行しています。また月に 1 回の状況把握と定期的な評価をし、より良い関わりができるように振り返りを行っています。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p></p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p></p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 12 月 21 日 (18:00 ~ 19:00)
令和 2 年 1 月 10 日 (18:00 ~ 20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 徳田 山下 中津 水口 東 泉 勝田 田中誠 坂口 坂本
天野 竹中 内本 小浦 橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	12	3			15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	11	4			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	11	4			15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	13	2			15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	15	0			15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>家族との会話、アセスメント用紙、みんなの詩手帳、申し送り帳、ケース記録、三測表を使用して朝礼やミニミーティングなどで日々の過ごし方、心身の状態、本人が有する力の把握をしています。現状の支援に不足はないか等、担当制にして毎月1回以上、モニタリングを行い職員間で情報を共有して支援方法を検討しています。以前の暮らし方を聞き取りした内容は、その人らしい生活を継続していく為の大切な情報としてアセスメント用紙に記入しています。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p></p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p></p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 12 月 21 日 (18:00 ~ 19:00)
令和 2 年 1 月 10 日 (18:00 ~ 20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 徳田 山下 中津 水口 東 泉 勝田 田中誠 坂口 坂本
天野 竹中 内本 小浦 橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	12	3			15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	12	3			15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	12	3			15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	13	2			15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 アセスメント用紙の中に「支援マップ」や「私の生活史」を聞き取りする項目を設け、「私がしてきた仕事」「私が習慣にしていた事」「私の得意や趣味」「私の家での役割であった事」などを聞き取りして、これまで培ってきた生活スタイルや家族関係、地域の方との関係を把握して支援に活かしています。これにより、事業所がサービスの提供を行っていない時間帯に民生委員や近所の方がどのような支援をしているのかを把握しています。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 12 月 21 日 (18:00 ~ 19:00)
令和 2 年 1 月 10 日 (18:00 ~ 20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 徳田 山下 中津 水口 東 泉 勝田 田中誠 坂口 坂本
天野 竹中 内本 小浦 橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	10	5			15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	15	0			15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	13	2			15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	15	0			15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 食事の支援に関しては配食サービスの利用や本人と買物に行き調達するなど本人の食生活の意向に合わせて支援しています。事業所の食事を希望する場合は通いまたは訪問サービスのどちらが良いか意向を確認して食事の支援を行っています。サービスの提供にあたっては、小規模多機能居宅介護は生活を支えるサービスである事を利用前に理解していただき、24時間365日、柔軟にサービスを提供しています。また日々のかかわりをケース記録に記入し1ヶ月に一度はミニミーティングを行い日常生活動作の変化や本人の訴えや希望、家庭や地域における環境の変化などを把握して支援に活かしています。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 12 月 21 日 (18:00 ~ 19:00)
令和 2 年 1 月 10 日 (18:00 ~ 20:00)

6. 連携・協働

メンバー 徳田 山下 中津 水口 東 泉 勝田 田中誠 坂口 坂本
天野 竹中 内本 小浦 橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	0 人	人	18 人	18 人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	10	5			15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	15			15
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	10	5			15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	15	0			15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ライフサポートプランを作成し、定期的に計画の見直しをする際はサービス担当者会議を開催して話し合いをしています。自治体や地域包括支援センターの会議には主に管理者のみが出席しています。地域の活動参加に関しては事業所が存在する堀町の新年会や早朝の草むしり、宮のお祭りなどに利用者とともに参加しています。月に 2 回みんなの詩の利用者と登録者以外の高齢者を対象にカフェをしています。地域の様々なボランティアグループが慰問にきてくださっています。駄菓子屋をして利用者と職員が地域の子供たちを触れ合う機会を大切にしています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 12 月 21 日 (18:00 ~ 19:00)
令和 2 年 1 月 10 日 (18:00 ~ 20:00)

7. 運営

メンバー 徳田 山下 中津 水口 東 泉 勝田 田中誠 坂口 坂本
天野 竹中 内本 小浦 橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	12 人	人	人	18 人

前回の改善計画
駄菓子屋、カフェ、実際の災害時の応援など協力の声かけをします。引き続き、総合相談委託業務における協力もお願いしていく事とする。

前回の改善計画に対する取組み結果
大雨警報(レベル3以上)で土砂災害対策としての早めの避難を事業所の近所の方を交えて行う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	12	3			15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	15	0			15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	15	0			15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	5	10		15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
月に 1 回、経営者を含めスタッフ会議を開催し、会議の場で理念の共有、顧客満足度の追究、業務の改善策など意見を出し合っています。利用者側からの意見や苦情に関しては苦情窓口や委員会をもうけている他、意見箱の設置やみんなの詩手帳をお渡しして自由に記載していただいています。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④の地域との協働において、カフェや総合相談委託事業を行っているものの運営推進会議メンバーの協力をいただいている取組みができていなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和 元年 12 月 21 日 (18:00 ~ 19:00)
	令和 2 年 1 月 10 日 (18:00 ~ 20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー	徳田 山下 中津 水口 東 泉 勝田 田中誠 坂口 坂本 天野 竹中 内本 小浦 橋本
------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	13	2			15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	9	8			15
③	地域連絡会に参加していますか	2	13			15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	15	0			15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>昨年同様、年度ごとに研修計画を立て職場内と職場外の研修を実施しています。研修を受講した職員は研修報告書を作成し研修内容と事業所に有効な取り組みや考えなどを報告・伝達しています。外部研修には、キャリアアップに必要な認知症介護実践者研修等に積極的に参加しています。資格取得に関しては自己の学習に加え初任者研修や実務者研修を積極的に受講しています。リスクマネジメントに関しては利用者ごとにリスクマネージメントシートを作成して事故を未然に防ぐ取組を継続しています。地域連絡会に関しては輪島ケアネットの会議、輪島市地域密着型サービス連絡協議会が主催している研修会などに参加しています。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p></p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p></p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 12月 21日 (18:00 ~ 19:00)
令和 2年 1月 10日 (18:00 ~ 20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 徳田 山下 中津 水口 東 泉 勝田 田中誠 坂口 坂本
天野 竹中 内本 小浦 橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	15	0			15
②	虐待は行われていない	15	0			15
③	プライバシーが守られている	15	0			15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	15	0			15
⑤	適正な個人情報の管理ができています	15	0			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>例年通り、カルテなどの個人情報は鍵のかかるロッカーに保管しています。また、利用者一人ひとりの人格やプライバシーを大切に、特に入浴やトイレの声かけは、本人様にしか聞こえないような声掛けをしています。泊りサービス利用している方のお部屋への入室の際は、無断で入室する事はせず、必ず、本人様と一緒に入ったり許可を得ています。またマニュアルにそって内部研修を年に一度しています。成年後見人制度活用の必要と思われる方に関しては、随時、管理者が制度の仕組みや利用の仕方を説明しています。実際、活用している利用者はいません。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p></p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p></p>	

令和元年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 弘 和 会	代表者	理事長 畝 和弘	法人・ 事業所 の特徴	1.地域に愛される事業所になれるよう地域のイベントなどに積極的に参加しています。 2.介護が必要な方が安心して利用できるようオーダーメイドの介護を提供しています。 3.認知症という病気の理解を深める為、外部研修参加の他、内部でも勉強会を行っています。 4.認知症を患った方が外出して家に戻れなくなった場合に備えて運営推進会議メンバーや地域の方の協働のもと、「みんなの詩あんしんネットワーク作り」をしています。 5.認知症ケア専門士や認知症キャラバンメイトの資格を持った職員は、積極的に地域や協力機関に出向き認知症のケアについての研修の講師をさせていただいています。
事業所名	ケアホーム みんなの詩	管理者	徳田 千枝		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	8人	0人	1人	1人	0人	1人	4人	18人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認				
B. 事業所のしつらえ・環境				
C. 事業所と地域のかかわり	駄菓子屋、カフェ、実際の災害時の応援など協力の声かけをします。引き続き、総合相談委託業務における協力もお願いしていく事とする。	大雨警報(レベル3以上)で土砂災害対策としての早めの避難を事業所の近所の方を交えて行う事ができた。		
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み				
E. 運営推進会議を活かした取組み	。			今年度は大雨による早めの避難がありました。そこで避難を執行する際、運営推進会議のメンバーにも協力要請をかけるなどメンバーを交えての取り組みを行っていく。
F. 事業所の防災・災害対策		。	みんなの詩で避難を執行する際は手順みたいものはあると思うが、近所の方と一緒に避難させるとなると、たくさん手がいるのではないか？	